

# 和泉市小学校給食民間委託

## 安全でおいしい給食を提供できる仕様書を検討していく

### 青葉はつが野小学校の 学校給食調理業務委託化に関する交渉 確認事項のまとめ

学校給食調理業務委託化になる学校の公表や仕様書の説明が遅くなったことはおわびする。

学校給食調理業務委託化された学校での給食に関わる事故等の最終責任は教育委員会にある。

仕様書をホームページにアップするのは、1、2週間遅らせることも可能である。

今回の交渉で出された様々な意見を持ち帰り、仕様書を検討する。

検討した仕様書は、栄養教諭全体に提示する。

安全でおいしい給食を提供できる仕様書を検討していく。

今後、給食調理業務委託化した学校の効果検証をする必要は感じている。



### 最終責任は 教育委員会

泉北教組は、青葉はつが野小学校の学校給食調理業務委託化に関する要求書を和泉市教委に提出し、7月30日に栄養職員部と合同で、交渉を行いました。交渉では、参加した栄養教諭から「委託されている中学校の実態」が報告され、「小学校で同じことをすれば事故のリスクが高い」ことが指摘されました。

参加者による報告や指摘にもとづき交渉を行い、和泉市教委と確認した事項を左にまとめました。

### 食物アレルギー 対応従事者を配置

交渉の後、代表の栄養教諭により、仕様書（業務内容や方法を細かく定めた文書）の検討が行われ、先日和泉市のホームページに仕様書がアップされました。仕様書の人員配置には、「食物アレルギー対応従事者2名」

### 安全・安心な 学校給食を

ホームページにアップされている「公募型プロポーザル実施要項」には「安全・安心な学校給食を提供できる最適な委託業者を選定することを目指す」と記載されています。これからの注視していただく必要があります。

が記載されています。これまでの中学校の仕様書にはありませんでした。

## STOP! 「1年単位の変形労働時間制」

「変形」よりも「せんせい ふやそう」「#めざせ20人学級」

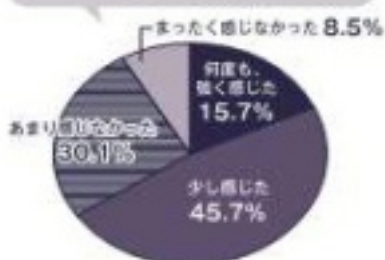
文科省は、勤務時間の「割り振り」を変更するだけの「1年単位の変形労働時間制」の導入をすすめています。昨年12月に成立した「給特法の一部改正法」（給特法）にもとづいて、来年4月から「1年単位の変形労働時間制」を導入させるための「省令」「指針」を発表し、今年中に都道府県・政令市での「条例」規定を求めています。

文科相自身、この制度を「導入すること自体が日々の教師の業務や勤務時間を縮減するものではありません」としていますが、それどころか、より深刻な長時間過密労働を引き起こしてしまうことはあきらかです。

文科省は「休日のまとめ取り」によって「教職員の魅力を向上させる」と言いますが、それなら長時間過密労働を解消し、教職員が「ゆとり」と「やりがい」をもって教育活動にあたれるよう教育条件を整えるべきです。

今、必要なのは、「少人数学級の実現」と「教職員の定数増」であり、問題だらけの「1年単位の変形労働時間制」を導入することではありません。

学校再開から夏季休業までの間に「体がもたないかも」と感じたことは？



学校再開から夏季休業までの間に時間外勤務はどれくらい？  
(平均的な1週間の時間外勤務の合計時間数)



泉北教組に加入して子どもと教育を守ろう！